



令和元年5月16日		
資料提供		
担当課	観光振興課	文化遺産課
担当者	北廣	仲 今西
電話	073-441-2424	073-441-3740

## 日本遺産認定

# 『1300年つづく日本の終活の旅 ～西国三十三所観音巡礼～』

令和元年度日本遺産に「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」が認定されました。

なお、本県が代表申請した「今も息づく『語り』～絶世の美女 清姫がたどった道～」や「海から始まる修行の道「葛城修験」」(※添付資料「別紙3 令和元年度「日本遺産」申請一覧」48番及び49番)については、認定されませんでした。

### 記

#### 1 認定案件 (◎：代表申請自治体)

	タイトル	関係市町	主な文化財
1	1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～	◎大津市、那智勝浦町、和歌山市、紀の川市、和泉市、藤井寺市、茨木市、箕面市、高取町、明日香村、桜井市、奈良市、宇治市、京都市、亀岡市、宮津市、舞鶴市、宝塚市、加東市、加西市、姫路市、長浜市、近江八幡市、揖斐川町	青岸渡寺(重文)と六臂如意輪観音坐像 護国院【紀三井寺】(県指定)と木造十一面観音立像(重文) 粉河寺(重文)と千手千眼観世音菩薩

#### 2 「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」について

##### (1) ストーリーの概要

究極の終活とは、ただ死に向かって人生の整理をすることではなく、人生を通して、いかに充実した心の生活を送れるかを考えることが、日本人にとっての究極の終活です。そして、それを達成できるのが、西国三十三所観音巡礼です。

日本人は、海外の人から『COOL!』だと言われます。そのように評価されるのは、優しさ、心遣い、勤勉さといった日本人の本来の心であり、実はそれは日本人が親しんできた「観音さん」の教えそのものです。観音を巡り、日本人本来の豊かな心で生きるきっかけとなる旅、それが西国三十三所観音巡礼です。

##### (2) 県内の構成文化財

- ①青岸渡寺(国指定重要文化財)と六臂如意輪観音坐像(未指定)
- ②護国院【紀三井寺】(県指定)と木造十一面観音立像(国指定重要文化財)
- ③粉河寺(国指定重要文化財)と千手千眼観世音菩薩(未指定)

### (3) 今後の取組

「日本遺産」ブランドの確立と認知度向上のため、関係自治体や観光関係団体等で構成する事業主体を設立し、構成団体が協働して事業を推進します。

#### 《事業の推進》

設立した協議会が実施主体となり、「文化芸術振興費補助金（日本遺産魅力発信推進事業）」の交付要望を行い、下記の事業を推進します。

(1) 公開活用のための整備

認定された日本遺産の構成資産に関する案内板の整備等を行います。

(2) 人材育成

地域が中心となって日本遺産関係地域を訪れる観光客の受入を行うため、日本遺産ガイドの養成等を行います。

(3) 情報発信

国内外に積極的に情報発信をするため、ガイドブックやウェブサイト等、各種ツールを作成します。

(4) 旅行商品の造成

都市圏プロモーションなどにおいて、観光素材集を提案し、旅行商品化を促進します。

(5) 調査研究

残されている多くの史料や遺跡について、総合的な調査研究を行います。

### 3 参考

#### ①日本遺産とは…

- ・地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定。
- ・ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる文化財群を地域が主体となって、総合的に整備・活用し、国内・海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図る。

#### ②令和元年度認定ストーリー

- ・16件 ※申請件数：72件
- ・昨年度までの認定ストーリー67件と合わせて、累計83件

### 4 お問い合わせ

- ・《1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～》のストーリーの内容及び日本遺産全般に関すること  
→ 文化遺産課までお問い合わせください。
  - ・《今も息づく『語り』～絶世の美女「清姫」がたどった道～》及び《海から始まる修行の道「葛城修験」》のストーリーに関すること  
→ 観光振興課までお問い合わせください。
-